

昭和時代の東久留米市立図書館の記憶



募集

図書館では、近現代の東久留米の歴史・文化・伝統について、市民のみなさまに体験や経験を語っていただき記録する事業「語ろう！東久留米」を実施しています。
今年度は、創設50年を迎えた「図書館」をテーマとし、記録冊子を作成します。
そのため、昭和40～50年代の東久留米の図書館や読書運動に関する記憶（手記や記録・写真など）を募集します。



写真：東久留米市立図書館所蔵資料

募集するもの

手記（400字程度）

- 例 移動図書館や分館を利用した思い出
中央図書館開館(昭和54年)当時の様子
子ども時代の図書館やおはなし会の記憶
図書館サービス(レファレンス・音訳・集会室など)初期の思い出
ボランティアの経験 など

写真 東久留米の読書活動や図書館に関するもので、公開可能なもの

記録 東久留米の社会教育・読書活動・図書館に関する活動の記録や広報物

募集期間と方法

令和3年10月30日(土)～11月21日(日)

応募用紙(別紙)に記入の上、郵送または各図書館窓口へ直接お持ちください。

手記の原稿は、任意の形式でかまいません。なお、応募原稿は返却しません。

お問い合わせ

東久留米市立中央図書館 地域資料担当
〒203-0054 東久留米市中央町 2-6-23
TEL 042-475-4646